

## 雇用の多様化と非正社員のキャリア形成

最近では、雇用形態の多様化が一段と進む中、非正社員を基幹化して正社員と同等の仕事任せたり、非正社員の身分のままで管理的なポジションにつけることも珍しくなくなっており、さらには非正社員から正社員の登用も活発化している。こうした傾向の中で、非正社員の戦力化や長期勤続化が進展しており、またフリーターの働き方にも肯定的な影響を与える可能性がある。

そこで本調査研究では、雇用形態の多様化が進む中での企業の人的資源管理に焦点を当ててアンケート調査を実施し、調査研究報告書を取りまとめた。

### 研究委員会

|        |         |                         |
|--------|---------|-------------------------|
| (主 査)  | 林 大 樹   | 一橋大学社会学部 教授             |
| (委 員)  | 大 木 栄 一 | 職業能力開発総合大学校能力開発専門学科 助教授 |
|        | 下 村 英 雄 | (独)労働政策研究・研修機構 副主任研究員   |
|        | 高 木 朋 代 | 敬愛大学経済学部 専任講師           |
|        | 高 橋 周   | (株)学生援護会経営企画室 次長        |
|        | 時 井 聰   | 淑徳大学総合福祉学部 教授           |
|        | 山 田 修 嗣 | 文教大学国際学部 専任講師           |
| (専門委員) | 葛 西 志保子 | 東京学芸大学大学院 博士課程          |

### 目 次

【 A 4 判 72 頁 】

|       |                      |
|-------|----------------------|
| 序 章   | 調査研究の目的と方法           |
| 第 1 章 | アンケート結果の概要と業種・規模別の傾向 |
| 第 2 章 | 正社員の人材確保戦略           |
| 第 3 章 | 非正社員の増加と人事部門の役割      |
| 第 4 章 | 事例からみた非正社員尾活用とキャリア形成 |

### アンケート調査の実施方法

|      |                          |
|------|--------------------------|
| 調査時期 | : 平成 17 年 11 月           |
| 調査対象 | : 第 1 次産業を除く 3,000 社     |
| 回収数  | : 有効回収数 226 票 (回収率 7.5%) |

上記調査研究報告書が必要な方は、当センターまでご連絡ください。  
TEL : 03 -3434 -5681 FAX : 03 -3434 -5320 Mail : earc@earc.or.jp  
印刷部数に限りがございますので、在庫がない場合はコピーを送付いたします。